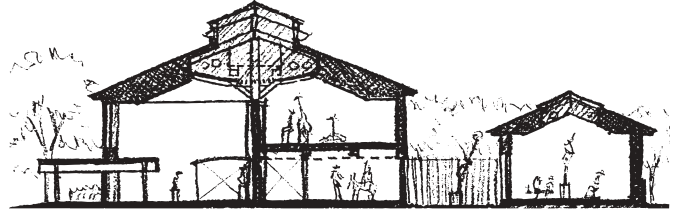




あさご芸術の森美術館  
— 淀井敏夫記念館 —

2019/12  
第62号

美術館だより  
友の会だより



島 剛「木霊の壺」(1996年) / ブロンズ / H400×W150×D140cm  
朝来2001 野外彫刻展 in 多々良木'95(第2回) 大賞作品

緑豊かな多々良木の山々の中で、太古から脈々と受け継がれてきた『自然』と『人』の営みの調和を現代に記憶し、更に新たなエネルギーとメッセージを発信する生命の源として表現。(図録の制作意図から引用)

## 第8回

あさご  
アートコンペティション

## ASAGO ART COMPETITION 2019

大賞は大西 治・大西雅子さんの  
「USAGI sunshade - SAKURA」

第8回あさごアートコンペティション2019を9月14日(土)～10月27日(日)まであさご芸術の森美術館で開催しました。

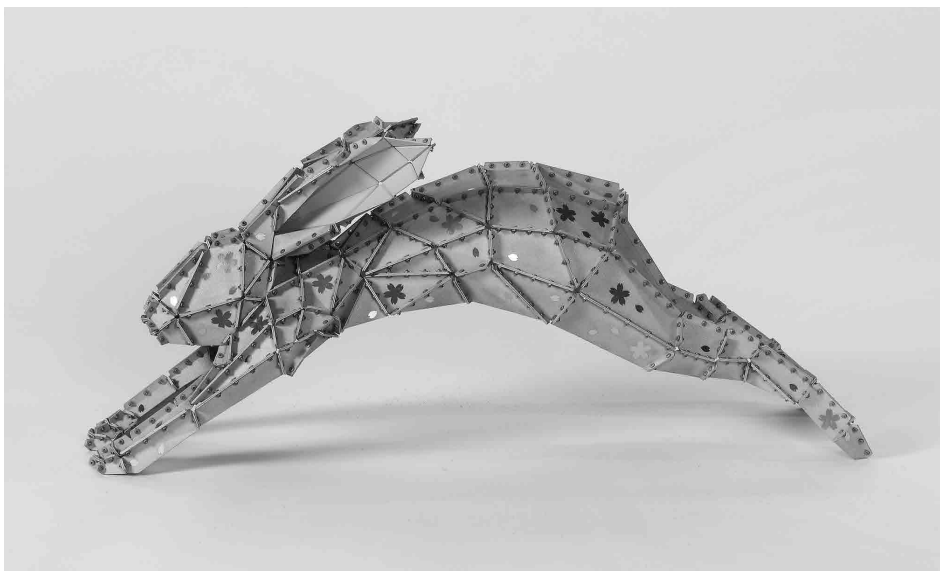
この公募展は、2012年から毎年開催しており、偶数年は美術館内に展示する絵画や立体、工芸などの作品を、奇数年にはあさご芸術の森(多々良木)に設置する彫刻作品を全国から公募しています。

今年度は、芸術の森に展示する野外作品を募集し、20都府県の44人から44点の応募がありました。

美術評論家で神戸芸術工科大学教授の山崎均、写真家で大阪芸術大学教授及び朝来市観光大使の織作峰子、平面造形作家の椿野 浩二、多次勝昭朝来市長の4人で審査を行い、大賞1点のほか、優秀賞3点、スポンサー賞3点、入選17点が選ばれました。

何れの作品も甲乙つけがたい、力作揃いでしたが、中でも大賞に選ばれた大西さんの作品は、躍動感に溢れ、ウサギが多々良木の谷からロックフィルダムに向かって走っていくような勇壮な姿で、異空間の世界に誘うような楽しく遊び心に溢れており、多々良木の森にふさわしい作品であると評価を受けました。

本展の開催にあたり、但陽信用金庫、地酒竹泉田治米(株)、「道の駅」フレッシュあさご、全但バス(株)各社から芸術家たちに対する温かいご協賛を賜りました。お礼申し上げます。



## 大賞

大西 治・大西雅子

「USAGI sunshade - SAKURA」

模 型…

27.5×65×20cm / アルミニウム

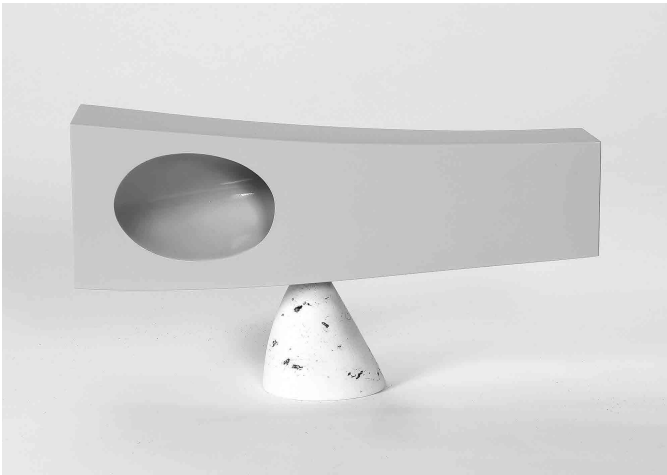
実作品…

3.5×8×2.25m / アルミニウム、ウレタン塗装

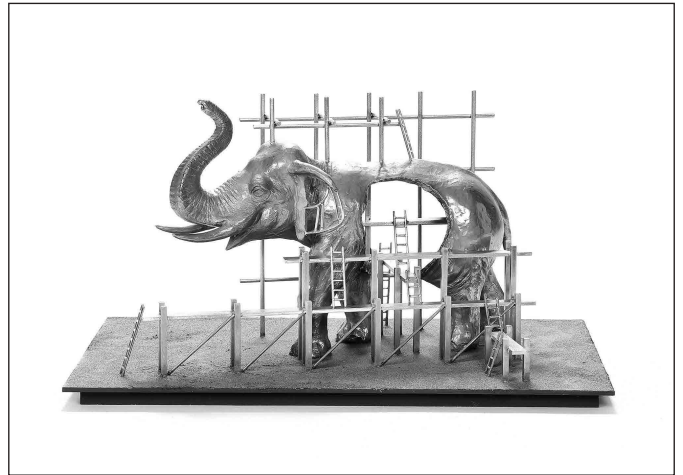
&lt;大西治さん・雅子さんのコメント&gt;

大賞受賞、とても光栄に思います。そして、私達の作品が多くの人の目に触れる機会に恵まれて作品自身も大喜びだと思います。

私達は「どこかの誰かが笑顔になる」そんな作品を目指してこの作品を考えました。この作品を通じて、ふっと笑顔がこぼれる瞬間が誰かに訪れたら大成功! 実制作が楽しみです。



優秀賞…竹鶴寿男「風の通」



優秀賞…村中保彦「象の工事現場」



優秀賞…藤井浩一郎「もうひとつの地平線」

【第8回あさごアートコンペティション2019入賞・入選者】

- |           |                              |                 |
|-----------|------------------------------|-----------------|
| ○大賞       | USAGI sunshade - SAKURA      | 大西 治・大西雅子 (京都府) |
| ○優秀賞      | 風の通                          | 竹鶴 寿男 (神奈川県)    |
|           | もうひとつの地平線                    | 藤井浩一郎 (東京都)     |
|           | 象の工事現場                       | 村中 保彦 (広島県)     |
| ○スポンサー賞   |                              |                 |
| 但陽信用金庫賞   | タカのいる森                       | 信ヶ原良和 (京都府)     |
| 竹泉賞       | Metamorphosis—to the sky(空へ) | 山崎 哲郎 (東京都)     |
| フレッシュあさご賞 | 人は牛連れ 牛は人連れ                  | 小川 徹也 (福岡県)     |
| ○入選       | 遊々～雲海を泳ぐ～                    | 居上 真人 (徳島県)     |
|           | More 一つ生まれし世界一               | ムト ハッカ (広島県)    |
|           | 花ダンゴ トキのカタチ                  | 西村 正徳 (兵庫県)     |
|           | モアレ庭                         | 杉山 雅之 (京都府)     |
|           | Dragon Shell                 | 岩崎 順一 (東京都)     |
|           | 新聞紙の国                        | 荻野 弘一 (新潟県)     |
|           | 縁                            | 周 藤豊治 (島根県)     |
|           | DOME                         | 平田 隆宏 (愛知県)     |
|           | 星の花                          | 四宮 龍 (香川県)      |
|           | かくれんぼのもり・たたらぎ                | 土井 宏二 (石川県)     |
|           | 心の音                          | 児玉 士洋 (東京都)     |
|           | やまなみ                         | 御寄翔太郎 (栃木県)     |
|           | 卵の夢                          | 吉田タカヨ (沖縄県)     |
|           | plantronica asago            | 岡田健太郎 (神奈川県)    |
|           | Lotus Garden                 | 長谷川政弘 (京都府)     |
|           | play                         | 津村 拓 (兵庫県)      |
|           | 森の声                          | 増野 智紀 (京都府)     |

(賞ごとに受付順)

表彰式

10月27日(日)、展示会場で表彰式を行いました。当日、大賞に選ばれた大西治さん、雅子さんは、海外の彫刻展シンポジウムに出席されており、残念ながらお越しいただけませんでした。優秀賞に選ばれた藤井浩一郎さん、村中保彦さんをはじめ、多くの受賞者が参加。

また式には多くのご来賓に出席いただき、お祝いいただきました。表彰式終了後には受賞作家によるギャラリートークが行われ、それぞれ、表現方法や技法の説明とともに作品制作に対する考えなどを語りました。



表彰式



ギャラリートーク

## 第15回

## 全国こども絵画選抜展 2019

## 全国から過去最多3,872点集まる

今回の絵画展には国内163の小中学校や絵画教室から3,872点の作品が寄せられました。今年度は近隣の市町や府県からの応募が増えたことにより、昨年の2,241点から大幅な増加となり、一昨年より増加していた昨年を更に上回る狭き門となりました。

どの作品も募集テーマの「花と緑」「ふるさと」に沿った、力作揃いで、身近な草花や自然に思いを寄せ、ふるさとを大切に思う心が感じられるすばらしい作品ばかりでした。

ふるさと大賞の「サンマを食べる」は、丁寧な書き込みや力強い表現に加え、サンマをメインに据えた大胆な構図が、普段の何気ない「サンマを食べる」ワンシーンを、迫力のあるドラマティックなワンシーンへと昇華させています。また花と緑の大賞の「私の夏」は、花の技術的な表現力の高さはもちろんのこと、真っ赤な大輪の花を中心に据えた構図が見る人をぐっと引き付けます。また、インパクトのある赤を通して、作者が体験したであろう、様々な夏のイメージを見る側に伝え、創造する楽しさを与えてくれます。

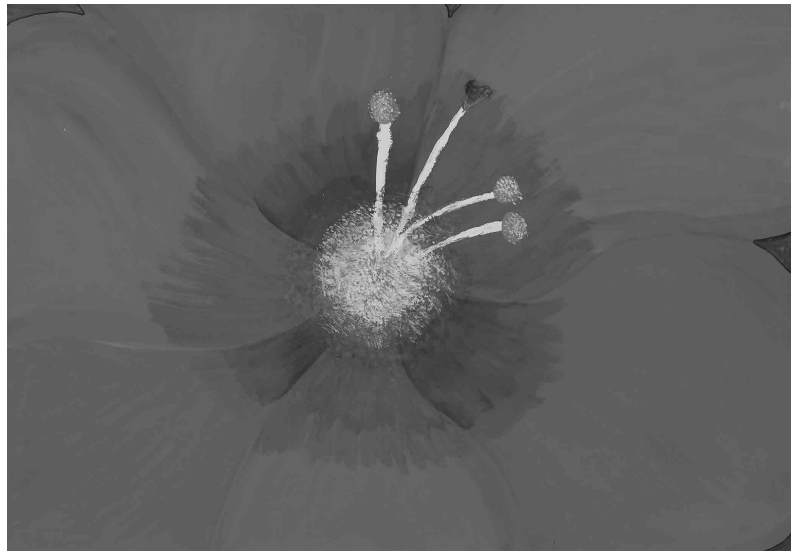
10月3日(木)に行われた審査会では7人の審査員による厳正な審査の結果、花と緑の大賞1点、ふるさと大賞1点をはじめ、102点の入賞、入選作品を決定しました。

11月2日(土)から12月1日(日)まであさご芸術の森美術館で優秀作品展を開催、入賞・入選作品102点を展示し、期間中多くの方が鑑賞に訪れました。

優秀作品展の最終日の12月1日(日)には美術館2階の展示室で表彰式を行い、入賞・入選の60人の子どもたちやその家族をはじめ、多くのご来賓の方々に出席いただき、和やかな雰囲気の中で受賞の喜びを分かち合いました。



ふるさと大賞/「サンマを食べる」  
金澤佑亮(兵庫県・アトリエコーモト/小学5年)



花と緑の大賞/「私の夏」  
久保田来音(岐阜県土岐市立泉中学校1年)

## 巡回展

- 加古川市民ギャラリー／2019年12月22日(日)まで
- アートホール神戸／2020年1月9日(木)～1月14日(火)

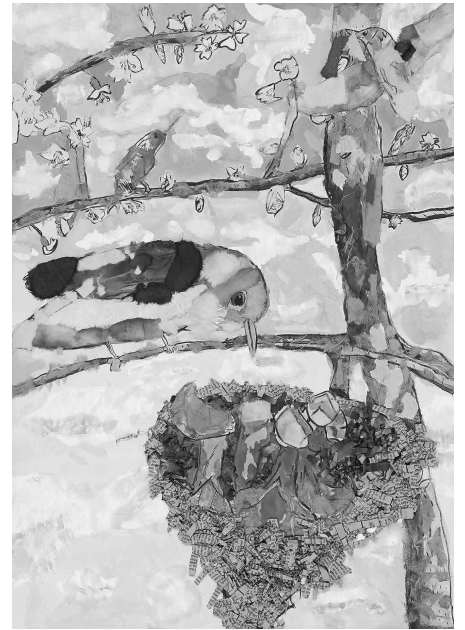
※上記会場では壁面の都合により30～50点程度の展示となります。※巡回展は入場無料です。



兵庫県知事賞「れんこんの収穫」  
西森孝哉  
(兵庫県神戸市立太山寺中学校2年)



兵庫県知事賞「秋にみた風景」  
杉山依来  
(大阪府・アトリエわたぼうし舎／小学5年)



朝来市長賞「小鳥の親子」  
柴崎夏穂  
(兵庫県・小束山アートスクール／小学4年)



朝来市長賞「窓から見る風景」  
廣瀬智花  
(滋賀県野洲市立野洲北中学校2年)



審査会場の朝来体育館いっぱいになべられた応募作品



審査風景

### 森はな賞

朝来市では朝来市出身の児童文学作家「森はな」の文学普及を推進しています。「全国こども絵画選抜展」をきっかけに、人や自然、ふるさとをいとおしむ心であふれた森はな作品に触れていただくことを期待して、「森はな賞」を設けています。

### 【朝来市内の入賞・入選者】

- |               |               |
|---------------|---------------|
| ◆朝来市議会議長賞     | ◆入選           |
| 森尾 悠菜／竹田小学校1年 | 森山 権瑠／大蔵小学校2年 |
| ◆審査員特別賞(牛尾賞)  | 清水 惺葉／枚田小学校3年 |
| 安下 颯／生野中学校3年  | 鴨谷 空／山口小学校6年  |
| ◆優秀賞          | 高本 優／山口小学校6年  |
| 米田 奈々／朝来中学校1年 |               |
| ◆森はな賞         |               |
| 鴨谷 桜／山口小学校4年  |               |

(順不同)



あさご芸術の森美術館の玄関前で記念撮影

開催中の  
企画展

## アート2020 干支展

〈会期〉2020年1月13日(月・祝)まで 〈会場〉2階企画展示室

毎年恒例の「アート2020<sup>えと</sup>干支展」を開催しています。テーマは2020年の干支「子<sup>ね</sup>」。絵画、彫刻、書、工芸など様々な手法を用いて作家がバラエティ豊かに干支を表現しています。期間中は作品の販売も行っています。お気に入りの作品と一緒に素敵な新年をお迎えください。

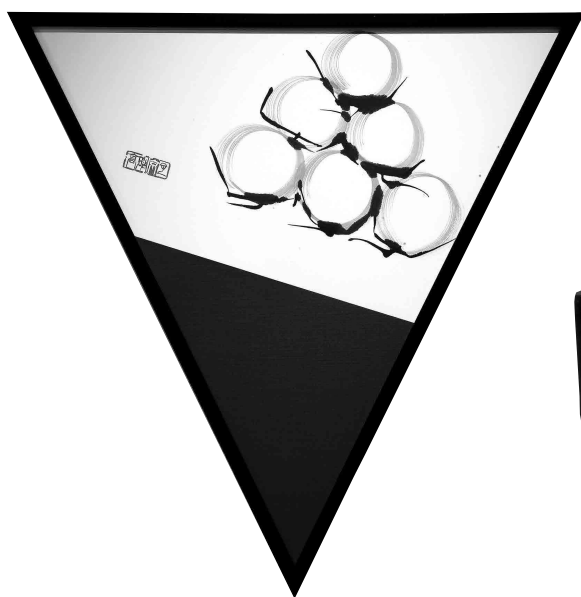
【出展者】(敬称略・50音順)

## ■立 体

さかいゆきみ、佐々木紀政、杉本たけ子、蟬丸、寺田ひかり、中尾健二、南野佳英、藤本イサム、松尾 哲、松田一戯、松田政斗、山本吉信、吉岡武徳

## ■平 面

上地拝碩、切目あずさ、工藤恵子、コウノ真理、小西美佐子、酒井ひさお、榊原めぐみ、島田真衣、書道家 華 汀KATEI、高砂京子、高松富士子、土屋彰男、椿野浩二、栃原敏子、内藤範子、南光和玄、平位紘豊、藤原正和、藤原 護、藤原洋次郎、Pen<sup>2</sup>、松尾あい子



高砂京子「僕のねずみ」



松田政斗「お願い」

募集

あなたの自慢の年賀状をお寄せください。

## 2020 干支絵手紙コンクール

ご応募いただいた作品をすべて美術館で展示します。

●締め切り…2020年1月4日(土)必着 ●会期…2020年1月6日(月)～1月13日(月・祝) ●会場…あさご芸術の森美術館

## ■応募規定

- ①テ ー マ…「子」「鼠」または2020年の年賀状としてふさわしいもの。
- ②応募資格…問わない ③出品数…1人10点まで ④出品料…無料(送料は応募者負担)
- ⑤応募作品…横9.0～10.7cm、縦14.0～15.4cm。「ハガキ」として郵送できる形状のもの。重さは50g以内。ハガキ本体の切り抜き、過度な貼り付けなどは不可。規格外作品は審査対象外となります。
- ⑥出品申し込み…ハガキ裏面に作品、表に差出人の住所、氏名、職業、年齢(1月1日現在)、連絡先(電話番号)を明記し、「干支絵手紙コンクール作品」と朱書きして1月4日(土)(必着)までに届くように、送付してください。  
あて先 〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739番地3 あさご芸術の森美術館 干支絵手紙コンクール係
- ⑦その他…作品は返却しません。

市販の年賀状で応募いただいてもかまいませんが、必ず「干支絵手紙コンクール作品」と朱書きしてください。

募集

# ～朝来からの風～ 朝展

応募締め切りは、2020年1月11日(土)(必着)まで

【優秀作品展】

あさご芸術の森美術館

2020年1月25日(土)～3月8日(日)

～朝来からの風～「朝展」2020では、絵画、立体・工芸、書・画、写真の4部門の作品を募集しています。

【～朝来からの風～「朝展」2020 募集要項】

■応募期間…2020年1月11日(土)(必着)まで

■応募資格…国内在住の高校生以上。国籍不問。

■応募点数…1部門につき1点

■出品料…1点につき1,000円(大学生・高校生は500円)

■申込方法…応募期限までに出品申込書に必要事項を記載の上、出品料を添えて、あさご芸術の森美術館、または朝来市芸術文化課(和田山ジュピターホール内)まで持参か郵送してください。

■作品部門

◎絵画

日本画、洋画などの平面作品。10号以上で、1辺116.7cm以内。額装(5cm以内)し、吊り金具とひもを取り付けること。

◎立体・工芸

彫塑、工芸作品。高さ150cm(台座含む)以内で、床面積2㎡以内。人力で運搬可能な作品。

◎書・画

書、篆刻、水墨画などで全紙以内。額装、枠張り、または軸装のこと。屏風不可。

◎写真

写真作品で縦横合わせて140cm以内。額装またはパネル張り。

※作品規定の詳細は募集要項で確認してください。

■審査員(敬称略)

絵画…岡 泰正(神戸市立小磯記念美術館・神戸ゆかりの美術館館長)

立体・工芸…大上 巧(兵庫県工芸美術作家協会理事長)

書・画…高砂京子(書家)

写真…森井禎紹(写真家)

■賞

◎朝展大賞／各部門1点、副賞50,000円

◎朝展準大賞／各部門1点、副賞30,000円

◎朝展奨励賞／若干名、副賞10,000円

◎朝来市議会賞／各部門1点

◎朝来市教育委員会賞／各部門1点

◎朝来市文化協会賞／各部門1点

◎あさご芸術の森美術館友の会賞／若干

◎入 選／各部門20点程度

■展覧会

あさご芸術の森美術館

2020年1月25日(土)～3月8日(日) 午前10時～午後5時

※最終日は表彰式のため午後3時まで。

■募集要項の取り寄せ・問い合わせ…出品には申込書(募集要項)が必要です。あさご芸術の森美術館のホームページからダウンロードするか、郵送希望の場合は、美術館にご連絡ください。

■郵送先住所

あさご芸術の森美術館

〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739-3

TEL 079-670-4111

朝来市まちづくり協働部芸術文化課

〒669-5213 兵庫県朝来市和田山町玉置877-1

(和田山ジュピターホール内)

■朝来市ホームページ

<http://www.city.asago.hyogo.jp>

# NEWS トピックス

## ASAGO ART VILLAGE

### はしもとみお木彫り展 ～森で見つけたどうぶつたち～

7月13日(土)～9月1日(日)、「はしもとみお木彫り展～森で見つけたどうぶつたち～」を開催し、期間中5,082人が美術館を訪れました。豊岡市出身の彫刻家はしもとみおさんは阪神淡路大震災を経験したことを機に動物のはかない命に心をよせ彫刻家を志しました。今回の作品展には、彫刻という形で永遠の命を与えられた動物たちが展示され、訪れた人はそのリアルさに驚き、撫でたり、一緒に写真を撮ったりしていました。

初日の7月13日(土)には作家本人によるギャラリートークが行われ、自身の作品の説明や動物彫刻を手掛けるきっかけなどを紹介しました。

また、会場に展示されたどうぶつを描く「どうぶつスケッチ」や「どうぶつ木彫りブローチ」制作のワークショップも実施され、参加した人たちは作家から丁寧な指導を受けながら思い思いの作品を仕上げていました。



### テノール歌手 田中良和アトリエコンサート

7月13日(土)、あさご芸術の森美術館アトリエ室で、朝来市出身のテノール歌手 田中良和さんのコンサートが開催されました。

このコンサートは「第15回ASAGO芸術音楽祭2019」の一環として実施されたもので、今回は田中さんとピアノ奏者の金森大さんが共演、訪れた

126人の観客を前に「千の風になって」や「エル・クンバンチェロ」のほか様々なジャンルの曲を熱唱、熱演しました。観客はアトリエ室に響き渡るすばらしい歌声と演奏に魅了されました。



### 森の中から物語をつくる

彫刻家クボタケシ氏プロデュースによる、「森の中から物語をつくる」を7月20日(土)～9月1日(日)に開催しました。うち、前半の8月14日(水)までは「ものもの展」として、ヴァンサン・ペラーロ氏(彫刻家)、青野セクウォイア氏(彫刻家)、林勇氣氏(映像作家)とクボタケシ氏(彫刻家)の作品などを展示し、同時に美術館の周辺で同作家の公開制作を行いました。

後半の8月17日(土)からは「Artist-in-residence program works展」として、公開制作で作った作品を展示しました。また、8月4日(日)～9月1日(日)にギャラリー四季彩で明楽和記氏(立体作家)と八木シンジロウ氏(映像作家)による「Artist-in-residence program in IKUNO-ASAGO展」を開催し、現地制作と展示を行いました。

### 温かい光の「土」のオブジェ 「灯り」作りに挑戦

美術館ワークショップとして7月20日(土)にギャラリー四季彩で『「灯り」作りに挑戦』を開催しました。陶芸粘土で本体を作ったあと、光が透過する

イメージを思い浮かべながら様々な大きさの穴や形を空けて、素敵な「灯り」に仕上げました。



### アート1色の3日間 「アートDE遊ぼう」

8月2日(金)～4日(日)まで、多々良木フォレストリゾートCoCoDeで「アートDE遊ぼう」を開催しました。坂本收氏、コウノ真理氏、田中喜典氏、冨田麻里氏、椿野彩氏の5名を講師に迎え、様々な素材や道具を使って作品作りに挑戦しました。たくさんの素材を前に悩んだり、加工方法が分からなかったりしていることもみましたが、講師達のアドバイス等をうけ、それぞれが素敵な作品を完成させました。みんな満足そうに作品を持って帰っていました。

また、8月3日(土)～4日(日)まで、フォレストリゾートCoCoDeで「織つTE遊ぼう」を開催しました。西山まい美氏、松本瑠依氏を講師に迎え、卓上織り機を使った織物に挑戦しました。完成をイメージして思い思いの糸を選んで世界に一つだけのオリジナルマフラーを作り上げました。そのほか、ベルト織り機を使ったアクセサリー作りや、自由に色を組み込んだ、組みひも作りにも挑戦しました。





## 一泊二日で芸術三昧 夏のチャイルドアートキャンプ

毎年恒例の夏のチャイルドアートキャンプを今年も開催しました。1回目は8月2日(金)～3日(土)で大森梨紗子氏の指導による草木や土などの天然素材を使った壁掛け作りのほか、巨大なアートキャンドルの作成やCoCoDeで開催中の美術館イベント「アートDE遊ぼう」に参加しました。2回目の8月24日(土)～25日(日)には森下剛・いづみ氏の指導によるレザークラフトや、小原典穂氏指導による、おもしろ花瓶づくりのほか、流木を使ったオブジェに挑戦しました。最初は年齢も学校も異なる子どもたちでしたが、夜の食事の時にはすっかり打ち解け、ワイワイと楽しそうに過ごしていました。



## 木っ端で好きに作っちゃえ +革細工に挑戦

8月11日(日)にギャラリー四季彩で、木の切れ端(木っ端)を使ったワークショップを開催しました。様々な形や厚さの木っ端から、いろいろなものを連想して、切ったり・くっつけたり・色を塗ったりと、試行錯誤しながら動物や乗り物など、それぞれ工夫を凝らした作品を完成させました。

また、8月17日(土)に森下剛・いづみ氏を講師に迎え牛革を使ったレザークラフト教室を開催しました。様々な刻印の中から、それぞれに文



字や図柄を選んで打刻し、オリジナルのポーチやコインケースを作りました。会場内はコンコンと木槌でたたく音が響いていました。本革なので、使えば使うほど味が出て、長く愛用できるアイテムとなるでしょう。

## アートと光の饗宴! 風と光のページェント～ハロウィンな夜～

10月20日(日)、あさご芸術の森美術館周辺で「風と光のページェント～ハロウィンな夜～」を開催しました。前日の19日(土)は雨天で中止となりましたが、この日は天候にも恵まれ多くの親子連れなどが訪れました。

美術館の野外彫刻庭園では彫刻作品がライトアップされ、キャンドルの光で園内を埋め尽くしたほか、美術館、播磨ふれあいの家、フォレストリゾートCoCoDe、田舎暮らし塾が連携し、芸術の森に約6,000個のキャンドルを灯し、それぞれの施設を光の道で結び幻想的な雰囲気を作り出しました。また、友の会の企画「トリックオアトリートお菓子をくれなきゃいたずらしちゃうぞ!」では合言葉を言ってくれた子供たちにお菓子がプレゼントされ、嬉しそうに受け取っていました。



## 芸術の秋を満喫! 芸術の森アートマーケット

11月17日(日)に美術館野外彫刻庭園で「あさご芸術の森アートマーケット」を開催、芸術家たちが作品を販売する「芸術市」や「ワークショップ」、食のコーナー「うまいもんブース」など22店舗が出店し、多くの人で賑わいました。この日は天候にも恵まれ、会場ではビンゴゲーム大会や○×クイズに答えてお菓子をゲットするアト

ラクションなどを実施し、大いに盛り上がりました。この日1日で1,099人が美術館を訪れました。



## 但馬まるごと感動市へ 出張ワークショップ

11月9日(土)、10日(日)に全但バス但馬ドームで開催された但馬まるごと感動市で美術館の出張ワークショップを行い、親子連れなど多くの人に参加しました。9日は色鉛筆などで描いた自分の絵を使って缶バッジ制作に挑戦。参加者は思い思いの絵でオリジナル缶バッジを作りました。また、10日にはプラ板キーホルダーや布のガーランド作りを行いました。



## 美術館友の会 2019館外視察研修

12月7日(土)、美術館友の会の館外研修を実施し、28人が参加しました。今年度は京都文化博物館で開催中の「みんなのミュシャ ミュシャからマンガへー線の魔術ー」の鑑賞を中心に市内を視察しました。

文化博物館ではミュシャの手がけたポスターなどのグラフィック作品や工芸品、写真などの展示のほか、ミュシャの影響を受けた作家の作品など約250点が展示され、様々な技法で観る人を作品の世界に引き込む展示など、大いに参考になりました。また、会員同士の交流を深める機会にもなり有意義な時間となりました。

これからの  
企画展

# 朝来・バルビゾン交流 写真コンテスト

〈会期(予定)〉 **1月6日(月)~31日(金)まで** 〈会場〉朝来市役所本庁舎1階ロビー  
※開庁日のみ

朝来市とフランスのバルビゾン村は、2008年から芸術文化交流を行っています。その友好10周年を記念し、互いのまちへの理解を深め、その魅力を広く発信することを目的として、写真コンテストと展覧会を行います。

朝来市では、「私の心のふるさと朝来」をテーマに、写真作品を募集したところ、26人から43点の作品が寄せられました。またバルビゾンでも同様に『バルビゾン』の写真を募集していて、それぞれ審査で選定した優秀作品15点ずつ、合計30点を、朝来市役所で展示します。バルビゾン村でも展覧会が同時開催されます。



募集

## あさご芸術の森美術館友の会会員交流美術展 作品募集!

あさご芸術の森美術館友の会会員の日ごろの創作活動の成果を披露するとともに、相互の交流を図ることを目的に交流美術展を開催します。

### ■応募要項

- ◇平面…絵画(日本画・油彩画・アクリル画・水彩画・ミクストメディア・版画・水墨画など)・書・デザイン・写真・俳句・短歌などでオリジナルなもの。  
大きさは、展示壁面の横幅が一辺120cm以内(額を付けたサイズ)なら複数出品可。上下2段掛け、3段掛けなど展示可。
- ◇立体…彫刻・工芸(陶・染織・タペストリー・ガラス・人形・ちぎり絵・木工・竹細工・手芸・編み物・粘土細工ほか)などでオリジナルなもの。  
生花・盆栽など生ものは不可。大きさは、高さ200cm×横200cm×奥行200cm以内で、人力で運べるものなら複数出品可。
- ※規定の展示サイズを超える作品は受け付けしません。
- ※オリジナルとは、制作者の独創性のこと。他者が制作した作品などの模写・模造は著作権侵害になります。制作者の没後50年間は著作権が保護されています。
- ◇出品料…上記サイズ以内は500円。ただし、直接搬入・搬出ができる出品者で、展示・搬出作業の手伝いが可能な人は無料。  
※作品の損害保険は個人で掛けること。
- ◇出品申し込み…2020年2月8日(出)まで
- ◇搬入…2020年2月20日(休)10:00~16:00・21日(金)10:00~12:00  
※委託搬入の場合は、2月20日(休)必着。作者が元払いで送ること。
- ◇搬出…2020年3月9日(月)・10日(火)10:00~16:00  
※委託搬出の場合は、搬入時に着払い票を添付すること。

■会員交流美術展会期・会場…2020年2月22日(土)~3月8日(日) / あさご芸術の森美術館アトリエ

### 〈あさご芸術の森美術館友の会賞〉

全作品の中から観覧者の投票により「あさご芸術の森美術館友の会賞」を贈ります。賞は、恒例の友の会館外研修に、作者と同伴者計2人をペアで無料招待します。投票していただいた方には、来年度友の会会員証、または美術館オリジナルグッズを贈呈します。

これからの  
企画展

## ～北の大地のマージナルな2人～ 井上浩輝 写真展

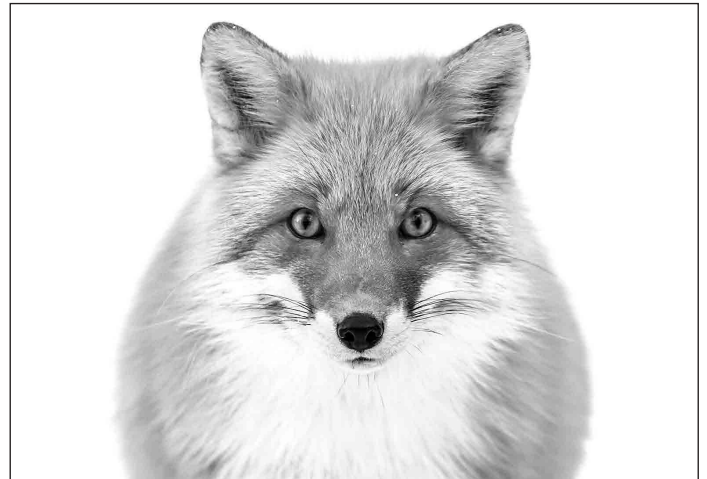
〈会期〉2020年3月14日(土)～5月6日(水) 〈会場〉2階企画展示室

ネイチャーフォトグラファー井上浩輝は北海道を拠点に、様々な大自然の風景、そこに息づく野生動物の営みや表情など、自然が織りなす今を撮り続けています。

世界的権威のある「ナショナルジオグラフィック」の写真コンテストのネイチャー部門で日本人として初めて1位を獲得するなど、世界的にも高い評価を受けています。

自然とふれあい、自然から学ぶ機会が減少し、自然に対する知識や付き合い方を知らない人が増えました。山野や農地の荒廃、動物に対する餌やりなど、動物と人との生活圏の境界が希薄になり軋轢を生じた末、待っているのはお互いの悲しい結末でしかありません。人間の自然へのかかわり方に疑問を抱いたことがきっかけとなった「A Wild Fox Chase」というキタキツネを追った作品群があります。

自然の素晴らしさ、雄大さ、野生生物の美しさ、躍動を井上の写真を通して再確認するとともに、もう一度自然と遊び、ふれあい、自然を楽しむことを思い出す機会になればすばらしい。自然がもつドラマティックで雄大なストーリーをお届けします。



### 【井上浩輝ギャラリートーク】

- 期日…2020年3月14日(土)
- 場所…あさご芸術の森美術館

### 【井上浩輝写真講座】

- 期日…2020年3月15日(日)
- 場所…あさご芸術の森美術館周辺

募集

あさご芸術の森美術館開館20周年記念

## 写真コンテスト「小さなフォトグラファー展」

作品募集

今や身近になっている「写真」で芸術を表現する機会とすること、さらに、多くの人々に、その豊かな感性に触れてもらうことを目的として、小学生から高校生までを対象に写真コンテストを行います。ふるってご応募ください。

▶募集テーマ…自由 ▶出展料…無料 ▶応募締切…2020年2月21日(金)必着

★応募資格…国内在住の小学生～高校生まで ※地域や性別は問いません。

★応募方法…写真と応募用紙に必要事項を記載し、下記に郵送または持参してください。

【郵送】〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739-3 「あさご芸術の森美術館」宛

【持参】「あさご芸術の森美術館」(同上)または「朝来市役所芸術文化課」

(〒669-5213 朝来市和田山町玉置877-1 和田山ジュピターホール内)

※応募用紙は、朝来市のホームページからダウンロードするか、郵送希望の場合は、あさご芸術の森美術館にお問い合わせください。

★規格…サイズはA4(210mm×297mm)又は4つ切りサイズ(254mm×305mm)

★賞…大賞/1点(デジタル一眼カメラ) 準大賞/2点(写真用アクセサリ) 入選/20点程度(記念品)

作品展 「小さなフォトグラファー展」

会期…2020年3月14日(土)～5月6日(水)  
会場…あさご芸術の森美術館 1Fアトリエ室

# スケジュール 2019.12 → 2020.3

ASAGO ART VILLAGE

月	日	曜	内 容	対 象	期間・時間など	掲載ページ
12	開催中		<b>アート2020 千支展</b>	一 般	1月13日まで	6
			<b>全国こども絵画選抜展 巡回展(加古川市民ギャラリー)</b>	一 般	12月22日まで	4
	15	日	<b>ワークショップ「友の会オリジナルグッズを作ろう！」</b>	一 般		
			<b>兵庫稲美少年少女合唱団クリスマスコンサート</b>	一 般		
募集中			<b>～朝来からの風～朝展 作品募集</b>	一 般	1月11日まで	7
1	6	月	<b>千支絵手紙コンクール作品展</b>	一 般	1月13日まで	6
			<b>朝来・バルビゾン交流写真コンテスト</b>	一 般	1月31日まで	10
	9	木	<b>全国こども絵画選抜展 巡回展(アートホール神戸)</b>	一 般	1月14日まで	4
	25	土	<b>～朝来からの風～朝展 優秀作品展</b>	一 般	3月8日まで	7
2	1	土	<b>こころのアート展</b>	一 般	2月16日まで	
	22	土	<b>あさご芸術の森美術館友の会交流美術展(募集中)</b>	一 般	3月8日まで	10
3	8	日	<b>～朝来からの風～朝展 表彰式</b>	受賞者	午後3時～	7
	14	土	<b>～北の大地のマージナルな2人～井上浩輝写真展</b>	一 般	5月6日まで	11
			<b>小さなフォトグラファー展</b>	一 般	5月6日まで	11

## あさご芸術の森美術館友の会 会員の近況

### ★磨野郁子

磨野郁子展／

期間…2020年3月24日(火)～3月29日(日)

会場…ギャラリー恵風(京都府京都市左京区聖護院山王町21-3 丸太町通東大路東入ル南側)

### 【年末年始の美術館】

美術館は12月25日(水)から1月5日(日)まで休館します。2020年は1月6日(月)から開館します。



あさご芸術の森美術館  
ASAGO ART VILLAGE

〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739-3  
TEL(079)670-4111 FAX(079)670-4113  
<http://www.city.asago.hyogo.jp/>  
E-mail : [art-village@city.asago.lg.jp](mailto:art-village@city.asago.lg.jp)

